

製品名: リン酸化 eIF2A (Ser51) ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe01552

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 36 kDa; Observed MW: 36 kDa

抗原情報

遺伝子名	EIF2S1
別名	EIF2S1; EIF2A; Eukaryotic translation initiation factor 2 subunit 1; Eukaryotic translation initiation factor 2 subunit alpha; eIF-2-alpha; eIF-2A; eIF-2alpha
遺伝子 ID	1965
SwissProt ID	P05198
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

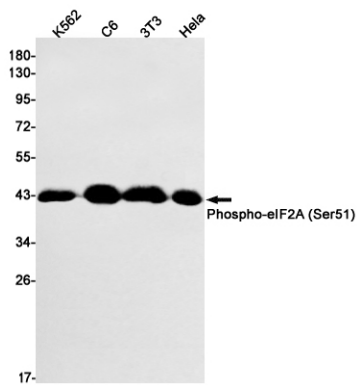
背景

eIF2A は、GTP および開始 tRNA と三量体複合体を形成することで、タンパク質合成の初期段階で機能する翻訳開始因子です。この複合体は 40S リボソームサブユニットに結合し、続いて mRNA と結合して 43S 前開始複合体を形成します。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



Phospho-eIF2A (Ser51) 抗体を使用した K562、C6、3T3、Hela 溶解物中の Phospho-eIF2A (Ser51) のウエスタン ブロット分析。